

## (14) 公認心理師について

### 公認心理師 受験資格の特例（経過措置）の適用に係る科目の読み替えについて （平成29年度までの教養学部人間科学科入学生が対象）

#### I 公認心理師

2017年9月15日に施行された「公認心理師法」により、日本初の心理職の国家資格「公認心理師」制度が始まった。公認心理師は、心理学に関する専門的知識及び技術をもって、心理に関する支援を必要とする人々の心理状態を観察してその結果を分析し、支援を必要とする人やその関係者に対して、関連する他職種との連携を図りながら、助言・指導その他の心理に関する援助を行う。管轄は文部科学省と厚生労働省であり、今後、医療・保健、福祉、教育、司法・犯罪、産業・労働、その他の幅広い分野において、国民の心の健康の保持増進に寄与することが期待される。

#### II 在学生の経過措置について

公認心理師の国家試験の受験資格については、「公認心理師法附則第2条第1項第1号から第4号までに規定する公認心理師になるために必要な科目」として、法施行日前に4年制大学および大学院において省令で定める科目を履修あるいは履修中の者に適用される経過措置が定められている。

本学では、法の施行日である2017年9月15日に、教養学部人間科学科に在籍していた学生（平成23年度～平成26年度入学生、および平成27年度～29年度入学生）について、受験資格の特例（法附則第2条第1項第3号及び第4号、すなわち経過措置のE・Fコース）の省令で定める大学における科目として、以下の表のとおり読み替える。不明な点については、心理学研究室（泉キャンパス4号館5階・022-375-1183）に問い合わせること。

なお、今後、文部科学省・厚生労働省・試験実施機関から通知等があることも考えられるため、下記読み替え表をもって必ずしも受験資格を保証するものではない。公認心理師試験の受験資格の有無は、各自の責任で確認すること。

なお、公認心理師資格については、以下の関連サイトを参照。

厚生労働省 <http://www.mhlw.go.jp/stf/seisakunitsuite/bunya/0000116049.html>

日本心理研修センター（国家試験実施機関） <http://certified.shinri-kenshu.jp/>

**公認心理師受験資格の特例（経過措置）に係る大学における科目の読み替え  
（平成23年度～26年度入学生・平成27年度～29年度入学生に共通）**

附則第2条第1項第3号及び第4号の規定による科目				本学における読み替え科目	申請上の注意
大学における必要な科目				本学の科目名	
		科目名			
I	1	心理学概論	左記5科目から3科目以上の履修が必要	心理学（教養教育科目） 心理学基礎論A 心理学基礎論B	本学の3科目のうちいずれか一つを「1心理学概論」として申請することが可能
	2	臨床心理学概論		（該当科目なし）	
	3	心理学研究法		心理学研究法A	
	4	心理学統計法		心理学研究法B 基礎統計学（学部共通科目） 応用統計学（学部共通科目）	本学の3科目のうちいずれか一つを「4心理学統計法」として申請することが可能
				心理学実験実習A	
5	心理学実験				
II	6	知覚・認知心理学	左記7科目から4科目以上の履修が必要	知覚心理学 認知心理学	本学の2科目のうちいずれか一つを「6知覚・認知心理学」として申請することが可能
	7	学習・言語心理学		（該当科目なし）	
	8	感情・人格心理学		パーソナリティ心理学	
	9	神経・生理心理学		脳神経科学 生理心理学	本学の2科目のうちいずれか一つを「9神経・生理心理学」として申請することが可能
				社会心理学	
	10	社会・集団・家族心理学		社会心理学	
	11	発達心理学		発達心理学	
12	障害者（児）心理学	（該当科目なし）			
III	13	心理的アセスメント	13, 14, 23, 24から2科目以上の履修が必要	心理学実験実習B	
	14	心理学的支援法		臨床心理学	
IV	15	健康・医療心理学	左記5科目から2科目以上の履修が必要	健康心理学	
	16	福祉心理学		（該当科目なし）	
	17	教育・学校心理学		教育心理学 教育の相談と指導I 教育の相談と指導II	本学の3科目のうちいずれか一つを「17教育・学校心理学」として申請することが可能
				（該当科目なし）	
	18	司法心理学（犯罪心理学を含む）		（該当科目なし）	
19	産業・組織心理学	組織心理学			
V	20	人体の構造と機能及び疾病	左記2科目から1科目以上の履修が必要	（該当科目なし）	「15健康心理学」を20または21の履修と見なすことは可。その場合、IV領域は16～19から2科目以上の履修が必要。
	21	精神疾患とその治療		精神医学	
III	23	心理演習	13, 14, 23, 24から2科目以上の履修が必要	（該当科目なし）	
	24	心理実習（時間数を問わない）		（該当科目なし）	